

ふくしまクールアース・ウィークス NECプラットフォームズ株式会社 福島事業所

トイレブレークプロジェクト

老朽化したトイレを改修するトイレブレークプロジェクトが始動し、2025年度に一部トイレをリニューアルします。内装デザインは7月に全従業員を対象に投票で決定し、従業員参加型で地球にやさしいトイレ空間の創造に取り組んでいます。

改修にあたり下記省エネ施策を実行し、環境負荷低減に取り組みます。

- ・ 人感センサー対応の照明器具の導入
- ・ 直管LED器具設置による照明器具数の削減
- ・ 節水性・保全性に優れた便器の採用
(1回あたりの水使用量 15L→4.8L)
- ・ 手洗いの自動水栓化



その他にもユニバーサルトイレの増設や非接触器具の導入により誰もが安心して利用できる環境を整備します。

廃棄物の有価売却化

2024年度より一部プラスチックトレイの有価売却化を行っていますが、トレイにプラスチックの種類が表示が無く、産業廃棄物として廃棄していたトレイが多くありました。

そこでプラスチックの識別センサーを借用し、有価売却対象のPSとPPの判定が出たトレイを新たに有価売却の対象として加え、分別・回収し、廃棄物削減に取り組んでいます。



番号	識別マーク	材料記号	プラスチックの種類
1		PET	ポリエチレンテレフタレート
2		HDPE	高密度ポリエチレン
3		PVC	ポリ塩化ビニル
4		LDPE	低密度ポリエチレン
5		PP	ポリプロピレン
6		PS	ポリスチレン
7		-	その他

省エネ活動

➤ 週末(休日)の生産設備の電源OFF

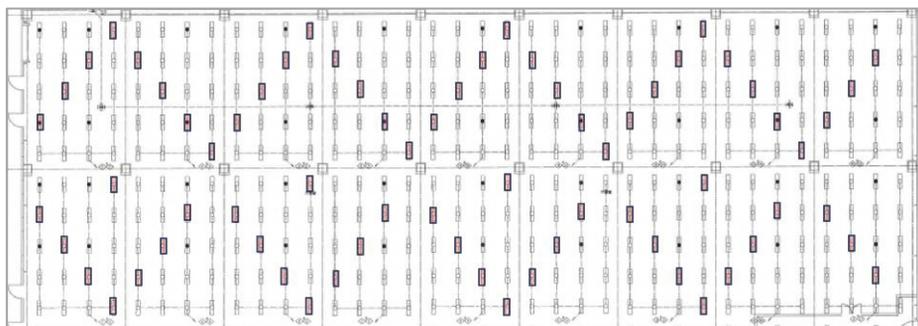
生産フロアのレイアウトを変更後、電力使用量がレイアウト変更前と比べて大幅に増加したフロアを確認しました。

消費電力削減に向けて技術部門、生産部門、環境部門で削減施策を検討し、週末(休日)の生産設備電源OFFの徹底に取り組んでいます。



➤ LED照明の間引き

LED照明化が完了しているフロアについて、照度が十分な値を満たしていることから照明の間引きを実施しました。また、屋内に限らず、屋外の不要な外灯の間引きも実施し、消費電力の削減に取り組んでいます。



➤ 空気圧縮機の待機電力削減

生産ラインで常時稼働に対応するため、計4台の空気圧縮機を常時待機状態にしていましたが、統計データを分析し、生産量の変動に応じた運用方法に見直すことで、電力削減に取り組みました。

現在は2台の空気圧縮機を完全停止し、付随するファンなどの周辺機器も同様に稼働を切り替えることで必要最小限の電力使用量に抑えています。

➤ サーバルームの空調機更新による電力削減

老朽化した空調設備の更新工事に伴い、サーバーの利用状況や熱負荷を鑑みてサイズダウンを図り、サーバールームの要求仕様に最適化した空調設備への更新と運転台数の削減を行いました。